

高浜クリーンセンターの 工事の進捗をお知らせします

問い合わせ先=環境施設整備室(☎027-321-1326)

高浜クリーンセンター（高浜町）の老朽化に伴い、隣接する敷地に建設を進めている新しい廃棄物処理施設。令和3年7月の工事着手から現在まで工事は順調に進み、計画通り令和7年1月に完成する見込みです。鉄筋コンクリート造（一部、鉄骨鉄筋コンクリート造と鉄骨造）の新しい施設は、地上5階・地下1階建てで、延床面積は約3万㎡。建物の高さは約36mで、煙突の高さは約100mです。

昭和63年から稼働する現在の高浜クリーンセンター

計量台や搬入場所を増設、見学コースも整備
搬入車両による施設周辺の渋滞を緩和するため、現在のクリーンセンターより計量台や搬入場所の数を増やします。また、環境への関心と理解を深められるよう、ごみの処理工程の見学や、発電などの体験ができるコースを設けます。

独自の排ガス基準を設置。焼却熱で発電するなど環境に配慮した施設に
新しい高浜クリーンセンターの排出ガスの基準は、公害を防止するため、法令で定められたものより厳しい独自の基準値を設定。さらに、ごみの焼却で発生する余熱を利用して発電した電力を施設内で利用するなど、二酸化炭素の排出削減にもつなげます。



2023年12月撮影



山留め工事 2021年11月



ごみピットなどの掘削工事 2022年3月



建物の基礎工事 2022年9月



完成間近の煙突工事 2023年5月



収集された可燃ごみを一時的に貯めておく「ごみピット」（左側）と、焼却炉への投入口「ホッパ」（右側）



ごみを燃やす「焼却炉」と、その熱を利用して発電などに利用する蒸気を作る「ボイラ」



収集された不燃ごみや資源物が持ち込まれる「プラットホーム」。品目ごとに決められたスペースに集積します

たかさき新電力株式会社を設立

市は、高崎商工会議所・高崎信用金庫と共同で、地域新電力会社「たかさき新電力株式会社」を昨年7月に設立しました。同社は、新しい高浜クリーンセンター内に整備される高効率廃棄物発電設備により発電される電力を主電源とし、市内の公共性の高い施設などに電力を供給。「電力の地産地消」による脱炭素社会の実現および地域経済の活性化を目指します。

